

平成26年2月26日

能代市長 齊藤 滋宣 殿

能代市環境マネジメントシステム
監査委員会

主任監査委員 中口 毅博

副主任監査委員 加藤 良

副主任監査委員 山田 英

共通実施項目監査報告書

LAS-E 共通実施項目の監査結果について、以下のとおり報告いたします。

1. 監査日程

平成26年2月3日(月)、4日(火)、5日(水)

2. 監査対象

実行部門41、環境マネジメント推進本部員12、事務局、計53

3. LAS-E 監査内容

【第1ステージ共通実施項目】

① エコアクション(環境活動)部門

A101, A102, A103, A104, A105, A108, A109, A110, A111

② エコマネジメント(環境経営)部門

B103, B104, B105, B106, B107, B108, B109, B110, B111, B112

③ エコガバナンス(環境自治)部門

C104, C105, C106, C107, C109

【第2ステージ共通実施項目】

① エコアクション(環境活動)部門

A203, A204, A205, A206

4. 総合所見

(1) 全体評価

監査の結果、エコマネジメント部門の2項目で「勧告(×)」と評価したほかは、個々の職場における環境に関する取り組みは概ね良く実施されていると評価します。

「勧告(×)」となった2項目は、部署間の協議組織である環境マネージャー代表会議および市長と環境に関して協議する環境マネジメント推進本部会議が開催されていなかったことによるものです。推進本部会議の開催についての指摘は3年連続であり、首長の指示に関しても2年連続の指摘となったことから、マネジメントの運用体制に重大な問題があります。監査の実施においても、参集すべき部署の不参加や実行責任者等の対応が十分でない部署があることに加え、市民監査員の参画が少なかったことも大変憂慮される問題です。2つの指摘については、別途、是正勧告書を作成しましたのでご確認ください。

一方で、職員数の減少や庁舎の移動など、市役所を取り巻く状況が厳しい中であって、各部署では熱心な活動が行われており、今回も20の「◎(大変良い)」が抽出されるなどこのような創意工夫のある取り組みが多数見られました。このような取り組みの継続と横展開を図ることで、市民の環境政策に対する期待にしっかりと応えていくためにも、環境マネジメントシステムの運用体制の再構築が急務です。

(2) 個別評価

設問別にみると、事務局を除き「改善要望(△)」が3件、「勧告(×)」が3件ありました。「改善要望(△)」の内訳は「研修内容の周知」で2件、「独自目標の認識・理解」が1件、「勧告(×)」の内訳は、「EMS上の役割の認識(環境マネージャー)」「独自目標の認識・理解」「エコオフィスの取り組み状況(現場)」は1件ずつありましたが、全体として周知不足や周知不足による認識・理解の不足などが主な原因と考えられます。

昨年度の監査結果と比較すると、「改善要望(△)」と「勧告(×)」の合計は15個から6個に減少し、昨年課題であった「環境負荷発生量についての定量的・定期的把握とその報告」は改善されているようです。一方、「大変良い(◎)」は26個から20個に減少しましたが、これは◎を第2ステージ的な取り組み中心に絞るなど評価基準が厳しくなったことに起因しており、◎には満たないものの優れた取り組みが多く見られました。

(3) 各部署の活動について

執務室の確認や職場インタビューから、市役所のエコオフィスの活動はよく定着していると評価され、市民の監査委員からは監査委員の所属している部署は特に良かったとの声も聞かれました。長く続けてきた活動や監査の実施が成果をもたらしています。

また、各課で本来業務において創意工夫を持った取り組みが行われつつあることも評価されます。

職員数の減少や庁舎の移動などもありますが、効果的なエコ活動は、業務の効率化や経費の削減にも役立つものであり、マネジメントの再構築や良い事例の水平展開などで意識の高揚を図り、今後も前向きな取り組みを継続すれば、第2ステージに本格的にアプローチすることも可能と思われます。今後の取り組みに期待します。

5. 評価結果

共通実施項目評価結果（第1ステージ）

LAS-E 項目 No.	No.	視点	取り組み内容 (◎は必須項目)	実施率 (◎または○)	評価 結果
101	1	エコ ア ク シ ョ ン	◎職場内で省エネルギー（電気、ガス、灯油などの利用削減や効率的利用）に取り組んでいる	99%	○
102	2		職場内で節水や排水時の環境負荷低減に取り組んでいる	99%	○
103	3		職場内で紙使用の抑制・再使用・リサイクルに取り組んでいる	99%	○
104	4		職場内で廃棄物の発生抑制・再使用・リサイクルに取り組んでいる	99%	○
105	5		職場で使う製品のグリーン購入（再生紙、環境配慮型製品の使用など）や地場製品の購入に取り組んでいる	99%	○
106	6		公共施設における再生可能エネルギー（太陽光、風力、バイオマスなど）の活用を検討し、導入している	-	-
107	7		公共施設において環境配慮型設備の設置・更新（高効率・省エネ型設備、断熱化、緑化など）を検討し、導入している	-	-
108	8		庁舎・施設内に常在する者（施設管理者、食堂・売店スタッフ等）に環境配慮の要請をしている	100%	○
109	9		庁舎・施設へ出入りする事業者に環境配慮への協力の要請をしている	100%	○
110	10		公用車利用による環境影響の抑制（職員の勤務中の公用車利用の抑制、エコドライブ、自転車の利用や低公害車の導入など）を実施している	100%	○
111	11		職員の通勤時の直接的環境影響の低減（マイカー使用の抑制、エコドライブ、公共交通機関や自転車の使用など）を実施している	100%	○
112	12		◎1～11のエコオフィス活動に関する独自の数値目標を5つ以上設定している	-	-
113	13	エコ マ ネ ジ メ ン ト	◎首長が環境に関する基本方針を設定し、職員がこれを認識・理解している	100%	○
114	14		事務事業に伴う環境への影響の内容が把握されており、職員がこれを認識・理解している	100%	○
115	15		職員が環境マネジメントシステムで定めた独自の数値目標について、認識・理解している	95%	○
116	16		環境マネジメントシステムに関する組織体制・責任体制が明確になっており、職員が組織上の役割を認識・理解している	98%	○
117	17		職員が環境や環境マネジメントシステムに関する教育を受け、その内容を理解している	95%	○
118	18		各職場において独自の環境配慮の工夫をしており、職員がこれを理解し実践している	100%	○
119	19		事務活動に伴う環境負荷の発生量を定量的・定期的に把握している	100%	○
120	20		庁内事務活動の環境への取り組みに関する部門間の協議組織が定期的に開催されており、内容を職員に指示・伝達している	0%	×
121	21		すべての職員に環境や環境マネジメントシステムに関する教育を受ける機会や情報を定期的に提供している	100%	○
122	22		首長が環境に関する協議組織と定期的に協議し、環境マネジメントシステムについて適切に指示している	50%	×
124	24	エコ ガ バ ナ ン ス	◎環境に関する基本方針を一般に公開している	100%	○
125	25		環境に関する数値目標の達成状況や取り組みの実施状況を定期的に公開・提供している	100%	○
126	26		環境に関連する計画（環境基本計画、都市計画マスタープラン、緑の基本計画、ごみ処理基本計画など）の内容を公開・提供している	100%	○
127	27		環境に関連する計画（環境基本計画、都市計画マスタープラン、緑の基本計画、ごみ処理基本計画など）の策定・運用に当たり、途中経過を率先して公開・提供している	100%	○
128	28		環境を保全・改善する施策・事業（公園・緑地整備、水辺整備など）について、その内容を公開・提供するしくみがある	-	-
129	29		環境に影響を与える主要な公共事業（道路等の建設、ごみ処理施設建設、宅地造成・公共施設建築など）について、その内容を公開・提供するしくみがある	100%	○

（※実施率（監査項目に対する◎または○の個数の割合）が80%以上なら○、60%～80%なら△、60%未満なら×と評価）

共通実施項目評価結果（第2ステージ）

LAS-E 項目 No.	No.	視点	取り組み内容（◎は必須項目）	実施率 （◎または○）	評価 結果
203	3	エコ ア ク シ ョ ン	健全な水循環や、清らかな水・水辺環境の維持・回復を進めるための施策・事業に取り組んでいる	100%	○
204	4		森林・農地の持つ環境保全機能を維持し、生物多様性の保全・創造を進めるための施策・事業に取り組んでいる	100%	○
205	5		廃棄物の排出や有害物質の使用を減らし、資源の循環利用を進めるための施策・事業に取り組んでいる	100%	○
206	6		地域資源の活用や地域間連携による産業育成やまちづくりを進め、食糧や主要な資源の自給度を高めるための施策・事業に取り組んでいる	100%	○

（※実施率（監査項目に対する◎または○の個数の割合）が80%以上なら○、60%～80%なら△、60%未満なら×と評価）

(参考)「規格別」実施率算定資料
第1ステージ

LAS-E 項目 No.	事務局						事務局以外						合計				◎ or ○ (A)	集計対象 (非該当等 除く) (B)	実施率 (A/B)	
	◎	○	△	×	/	-	◎	○	△	×	/	-	◎	○	△	×				
A101		1					1	91			1		1	1	92		1	93	94	99%
A102		1					1	91			1		1	1	92		1	93	94	99%
A103		1					1	91			1		1	1	92		1	93	94	99%
A104		1					1	91			1		1	1	92		1	93	94	99%
A105		1					1	91			1		1	1	92		1	93	94	99%
A108								3							3			3	3	100%
A109								25				1			25			25	25	100%
A110		1						7				1			8			8	8	100%
A111		1						13							14			14	14	100%
B103		1						33				1			34			34	34	100%
B104		1						28				1	1		29			29	29	100%
B105								38	1	1	1	1		38	1	1	38	40	95%	
B106		2	1				1	121			1	10	6	1	123	1	1	124	126	98%
B107								38	2						38	2		38	40	95%
B108							18	62				2		18	62			80	80	100%
B109								12							12			12	12	100%
B110			2												2				2	0%
B111		1													1			1	1	100%
B112			1					1							1	1		1	2	50%
C104		1						1							2			2	2	100%
C105		1						1							2			2	2	100%
C106								2							2			2	2	100%
C107		1						5							6			6	6	100%
C109								5							5			5	5	100%
		15	4				24	850	3	7	17	13	24	865	7	7	889	903		

第2ステージ

LAS-E 項目 No.	事務局						事務局以外						合計				◎ or ○ (A)	集計対象 (非該当等 除く) (B)	実施率 (A/B)
	◎	○	△	×	／	－	◎	○	△	×	／	－	◎	○	△	×			
	大変 良い	良好	改善 事項	勸告 事項	該当 なし	質問 せず	大変 良い	良好	改善 事項	勸告 事項	該当 なし	質問 せず	大変 良い	良好	改善 事項	勸告 事項			
A203								1						1			1	1	100%
A204								1						1			1	1	100%
A205								2						2			2	2	100%
A206								2						2			2	2	100%
								6						6			6	6	

(参考)「設問別」実施率算定資料

LAS-E 項目 No.	設問内容	◎	○	△	×	／	-	◎ or ○ (a+b) =(f)	算定対象 数 (該当無し 除く) (a+b+c+d) =(g)	設問別 実施率 (f ÷ g)
		大変 良い (a)	良好 (b)	改善 要望 事項 (c)	勸告 事項 (d)	該当 なし	質問 せず			
116	前回の指摘に対する是正措置		7					7	7	100%
122	施策に関する首長の適切な指示		1					1	1	100%
116	EMS上の役割の認識(市長)		1					1	1	100%
116	環境面での取り組み(市長)	1						1	1	100%
101, 102	エコオフィスの取組状況		9					9	9	100%
116	環境面での取り組み(副市長)		1					1	1	100%
116	環境面での取り組み(教育長)		1					1	1	100%
116	環境面での取り組み		9					9	9	100%
116	業務内容の確認		42			9	6	42	42	100%
116	EMS上の役割の認識		11					11	11	100%
116	EMS上の役割の認識(学校)		9					9	9	100%
116	指摘事項の改善		6			1		6	6	100%
113	環境方針への意識		14			1		14	14	100%
124	環境方針の公開		1					1	1	100%
125	取り組み状況の公開		1					1	1	100%
126	環境関連計画の公開		2					2	2	100%
127	環境関連計画の途中経過の公開		5					5	5	100%
129	公共事業の内容の公開		5					5	5	100%
204	重点施策(自然環境)		1					1	1	100%
206	重点施策(食)		2					2	2	100%
203	重点施策(水)		1					1	1	100%
205	重点施策(循環型社会)		1					1	1	100%
205	重点施策(ごみ)		1					1	1	100%
116	EMS上の役割の認識(環マネ)		5		1			5	6	83%
116	EMS上の役割の認識(環マネ代表)		9					9	9	100%
117	研修内容の周知		22	2				22	24	92%
108	常駐業者への環境配慮要請		3					3	3	100%
109	出入業者への環境配慮要請		25			1		25	25	100%
119	環境負荷発生量の定期的把握		12					12	12	100%
115	独自目標の周知		22					22	22	100%
101, 102	エコオフィスの取組状況(口頭)	1	41					42	42	100%
116	取り組みの課題		20					20	20	100%
118	職場ごとの創意工夫	18	62			2		80	80	100%
110	公用車利用による環境影響の抑制		7			1		7	7	100%
111	通勤時の環境影響の抑制		13					13	13	100%
113	環境方針の認識		19					19	19	100%
114	環境影響に関する認識・理解(電気)		10					10	10	100%
114	環境影響に関する認識・理解(自動車)		9					9	9	100%
114	環境影響に関する認識・理解(ごみ)		9			1	1	9	9	100%
115	独自目標の認識・理解		16	1	1	1	1	16	18	89%
117	職場研修の実施		16					16	16	100%
101, 102	エコオフィスの取組状況(現場)		41		1		1	41	42	98%